

〒861-0304 熊本県山鹿市鹿本町御宇田198-5

熊本県城北家畜保健衛生所

城北家保ホームページアドレス

城北家保メールアドレス

TEL 0968-46-2075 FAX 0968-46-3332

<http://www.pref.kumamoto.jp/site/jouhoku/jouhokukaho@pref.kumamoto.lg.jp>

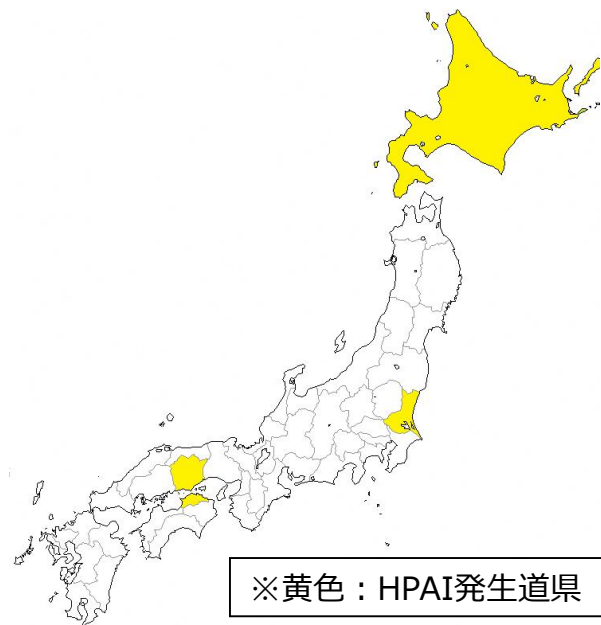
今シーズン初の高病原性鳥インフルエンザが発生しました

令和4年(2022年)10月28日、岡山県倉敷市及び北海道厚真町において、今シーズン初となる高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)が発生しました。**国内の家きん飼養場において、10月にHPAIの発生が確認されたのは初めてです。**本事例以降、全国各地で継続的にHPAIの発生が確認されていることから、更なる防疫対策の強化を図るため、11月2日、家畜伝染病予防法第9条に基づき、知事から**消毒命令**が出されました。家きん飼養者におかれましては、消石灰等の消毒薬を鶏舎周囲及び衛生管理区域境界に散布するとともに、飼養衛生管理基準の遵守の徹底や野生動物の侵入防止対策により、引き続き農場での防疫対策に万全を期すようお願いいたします。

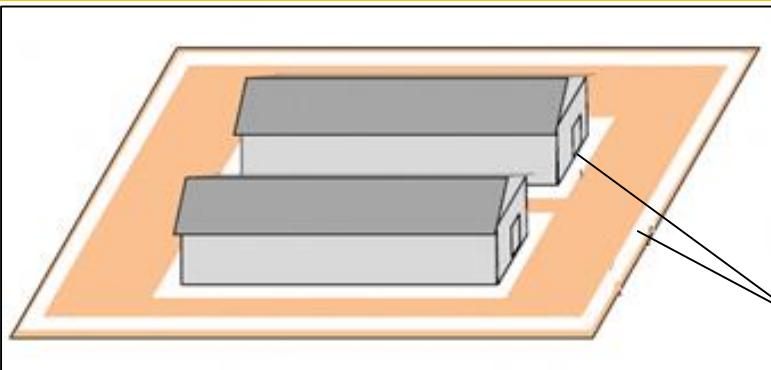
家きん発生事例(4道県6事例)

地域	用途	羽数(万羽)	亜型
1 岡山県倉敷市	採卵鶏	約17	H5N1
2 北海道厚真町	肉用鶏	約17	H5N1
3 香川県観音寺市	採卵鶏	約4	H5N1
4 茨城県かすみがうら市	採卵鶏	約104	H5N1
5 岡山県倉敷市	採卵鶏	約51	H5N1
6 北海道伊達市	肉用鶏	約15	H5

国内におけるHPAI発生状況



消石灰散布イメージ図



鶏舎周囲及び衛生管理区域境界に幅**2m以上**消石灰を散布する

家きんに異状を発見した場合は遅滞なく家畜保健衛生所に通報を!



寒冷期の消毒について

11月に入り、朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。消毒薬は通常、低温下で効果が低下するとされています。低温下でも有効な消毒方法で適切に消毒を行いましょう。

- 1 消毒薬の希釈濃度を濃くする（用法用量の範囲内で）
- 2 消毒薬の変質を生じない程度に消毒液を加熱して使用
- 3 逆性せっけん（例：パコマ、アストップ等）にアルカリ剤（消石灰等）を加えて使用

※逆性せっけんは低温下で消毒効果が著しく減弱します

- 4 凍結する可能性がある場合は不凍液等の添加

- 有機物（排せつ物や飼料等）が付着していると、**消毒効果が低下します**。踏込消毒槽を使用する場合には、**消毒前の洗浄を徹底**しましょう。また、消毒槽が汚れた場合には**すぐに消毒液を交換**しましょう。

※豚・家きんの飼養衛生管理基準では、
畜舎ごとの専用長靴設置が定められています。



適切な消毒を行い疾病の発生を防止しましょう！

近隣諸国における越境性動物疾病等発生情報

病名	型	発生地（国）	畜種	発生年月日
高病原性 鳥インフルエンザ (HPAI)	H5N1	韓国	野鳥	令和4年10月13日
			種アヒル	令和4年10月17日
	H5	韓国	肉用種鶏	令和4年10月21日
			肉用アヒル	令和4年10月26日

令和4年(2022年)10月28日現在



折々の所感

11月に入り、2022年も終わりが見えてきました。年始に立てた今年の目標を思い出し、なんとか目標を達成できるようあげようと思います(M.N.)。

毎月20日は「くまもと家畜防疫の日」です。畜舎の一齐消毒をしましょう！！